

岩手県観光復興対策実施計画 令和元年度評価調書

別紙

都道府県名	岩手県	計画に包摂される市町村	盛岡市、陸前高田市、八幡平市、花巻市、奥州市、遠野市、一関市、平泉町、宮古市、大船渡市、釜石市、住田町、大槌町、岩泉町				
計画期間	平成28年度～令和2年度	評価責任者	商工労働観光部 観光・プロモーション室 高橋 孝政				
計画の成果目標(定量的指標)		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
指標①	外国人延べ宿泊者数(人泊)	147,000	184,000	221,000	258,000	295,000	各指標は暦年と対象期間とする。
指標②	市町村別外国人入込者数(人回)	180,000	225,000	271,000	316,000	361,000	
指標③	外国人旅行消費額(千円)	1,290,000	1,630,000	1,960,000	2,300,000	2,600,000	

1 定量的指標に関連する交付金事業の効果の発現状況							
2 定量的指標の達成状況	指標① 外国人延べ宿泊者数(人泊)	目標値	258,000	目標値の実現状況に関する評価	本県観光地の魅力の発信や、海外の旅行会社等に対するセールスコールを行うとともに、県内宿泊施設等に対する受入環境整備支援策の拡充等の結果、外国人延べ宿泊者数(確定値)は、過去最高の325,450人泊となり、目標を上回ったもの。  プロモーション事業による情報発信や、ホームページ、観光施設看板などを多言語化するなど受入態勢の整備促進に取り組んだ結果、外国人入込者数は目標を上回り、過去最高の464,197人回となっている。  観光庁「訪日外国人の消費動向」によると、岩手県を訪問した外国人1人1泊当たりの旅行消費単価は、H30年12,954円、R1年12,776円となり、伸び悩みを見せたが、外国人延べ宿泊数が伸びたため、目標を達成した。		
		実績値	325,450				
	指標② 市町村別外国人入込者数(人回)	目標値	316,000				
		実績値	464,197				
	指標③ 外国人旅行消費額(千円)	目標値	2,300,000				
		実績値	4,157,949				
3 事業の進捗状況	概ね順調に進んでいる。						
4 評価方法	商工観光審議会の評価による。						
5 中間評価の公表方法	県のホームページにて公表						
6 計画全体の総合評価	岩手県観光復興対策実施計画では、東北観光復興対策交付金を活用して外国人観光客の誘致拡大を図るため、プロモーション事業と受入環境整備に取り組んだ結果、いずれも過去最高となり、目標値を上回った。引き続き東北各県とも連携しながら各市場の特性に応じた戦略的・効果的なプロモーションの展開や増加が見込まれる外国人個人旅行者にも対応するための受入環境整備を推進する必要がある。						
7 今後の方針等	岩手県観光復興対策実施計画においては、引き続き同計画による事業を推進する。また、新型コロナウイルスの影響により、大幅に減少した外国人観光客の回復を目指すにあたり、東北デスティネーションキャンペーンや2020年東京オリンピック・パラリンピックは、訪日外国人を本県へ誘客する好機であり、岩手をはじめ東北の魅力についての情報発信を強化し、本県への誘客促進を図っていく。さらに、外国人個人旅行者にも対応するため、人材育成セミナーや観光コンテンツの整備などの受入環境の整備を引き続き行っていく。						